

## 香川県自転車点検整備基準に関する要領

### (目的)

第1条 この要領は、自転車の点検又は整備（以下「点検整備」という。）が効果的かつ適切に行われるための基準について、香川県自転車の安全利用に関する条例第10条第1項の規定に基づき、定めるものである。

### (定義)

第2条 この要領において、自転車とは、道路交通法施行規則（昭和35年総理府令第60号）第9条の2に定める普通自転車であって、主として産業標準化法（昭和24年法律第185号）に基づく日本産業規格D9111（自転車一分類、用語及び諸元）に規定する一般用自転車のシティ車をいうものとする。

### (日常的な点検整備)

第3条 自転車利用者又は自転車の貸付けを業とする者その他の事業活動において自転車を利用させる者は、道路において利用し、又は事業の用に供する自転車について、別表第1に基づき、自転車を利用する日ごとに、点検整備を行わなければならない。

### (定期的な点検整備)

第4条 自転車利用者又は自転車の貸付けを業とする者その他の事業活動において自転車を利用させる者は、道路において利用し、又は事業の用に供する自転車について、別表第2に基づき、概ね1年に一度を目安として、点検整備を行わなければならない。

### (その他の点検整備)

第5条 第2条に定める自転車以外の車種については、別表第1及び別表第2を踏まえ、それぞれに応じた点検整備が行われなければならない。

### 附 則

この要領は、平成30年8月1日から施行する。

### 附 則

この要領は、令和元年7月1日から施行する。

別表第1 日常的な点検整備

対象	点検の内容	整備の内容	確保すべき性能等
ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、自転車を前に押し、前車輪が回るか確認する。</li> <li>・後ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、前方の水平な位置に置いたペダル上に体重をかけ、後車輪が回るか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキブロックやブレーキワイヤの取付位置や長さを調整する。</li> <li>・新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、自転車を前に押し、前車輪が回らない。</li> <li>・後ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、前方の水平な位置に置いたペダル上に体重をかけても、後車輪が回らない。</li> </ul>
タイヤ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車で乗車した状態で、接地している部分の長さを確認する。</li> <li>・異物が刺さっていないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気を入れる。</li> <li>・タイヤ又はタイヤチューブを新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接地している部分の長さがおおむね 10cm 程度である。</li> </ul>
前照灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点灯させ、明るさを前方から確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電球や電池を交換するなどする。</li> <li>・新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく点灯する。</li> </ul>
後部反射器材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライト等の光を照射し、その反射光の明るさを後方から確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れを取り除く。</li> <li>・新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく反射している。</li> </ul>
尾灯 (※1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点灯させ、明るさを後方から確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電球や電池を交換するなどする。</li> <li>・新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく点灯する。</li> </ul>
警音器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴らして音を確認する。</li> <li>・上下左右に動かし、がたつきや緩みがないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調整する。</li> <li>・付属のねじ等を締める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく鳴る。</li> <li>・がたつきや緩みがない。</li> </ul>

(※1) 後部反射器材を備え付けている場合は、尾灯を備え付けることを要しない。

別表第2 定期的な点検整備

対象	点検の内容	整備の内容	確保すべき性能等
ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキレバーの大きな遊び、過度な硬さ及び戻りの不良がないか確認する。</li> <li>・ブレーキブロックの取付位置のずれ及び過度な磨耗がないか確認する。</li> <li>・前ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、自転車を前に押し、前車輪が回るか確認する。</li> <li>・後ブレーキレバーを人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキブロックやブレーキワイヤの取付位置や長さを調整する。</li> <li>・新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキレバーに適度に遊びがあり、滑らかに操作できる。</li> <li>・前ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、自転車を前に押し、前車輪が回らない。</li> <li>・後ブレーキレバーを人差し指と中指で強く握って作動させた上で、前方の水平な位置</li> </ul>

	<p>差し指と中指で強く握って 作動させた上で、前方の水平な位置に置いたペダル上に体重をかけ、後車輪が回るか確認する。</p> <p>・ 同じ側にあるハンドルバーとブレーキレバーを握り、ブレーキレバーを上下左右に動かし、がたつきや緩みがないか確認する。</p>		<p>に置いたペダル上に体重をかけても、後車輪が回らない。</p> <p>・ ハンドルバーをブレーキレバーが確実に固定されている。</p>
タイヤ	<p>・ 安全走行に支障がある磨耗や亀裂等がないか確認する。</p> <p>・ 異物が刺さっていないか確認する。</p> <p>・ 空気圧を確認する。</p>	<p>・ 空気を入れる。</p> <p>・ タイヤ又はタイヤチューブを新品に交換する。</p>	<p>・ タイヤに亀裂等がなく、溝がしっかりと残っている。</p> <p>・ タイヤに表示された適切な空気圧に調整されている。</p>
車輪の固定	<p>・ 自転車の前部を持ち上げ、前車輪の上側を下方に向けて強く叩き、フレームとの固定部にずれ等が生じないか確認する。</p> <p>・ 自転車の後部を持ち上げ、後車輪をホークエンドの溝の方向に強く引っ張り、フレームとの固定部にずれ等が生じないか確認する。</p> <p>・ 車輪の脱落防止金具がある場合は、正しく取り付けられているか確認する。</p>	<p>・ 付属のナット等を締める。</p>	<p>・ 車輪がフレームに確実に固定されている。</p>
車輪の振れ	<p>・ 通常の走行又はブレーキ操作に支障のある振れがないことを確認する。</p>	<p>・ スポークの張力を調整する。</p> <p>・ リムを新品に交換する。</p>	<p>・ 車輪に大きな振れがない。</p> <p>・ 車輪が円滑に回転する。</p>
車輪のスPOーク	<p>・ スポークの折損等がないか確認する。</p> <p>・ スポークの張力が適正か確認する。</p>	<p>・ 新品に交換する。</p> <p>・ スポークの張力を調整する。</p>	<p>・ スポークに折損等がなく、適正な張力である。</p> <p>・ スポークに折損等がなく、適正な張力である。</p>
ハンドルと前ホークシステムとの固定	<p>・ 自転車の前から両足で前車輪を挟み、両手でハンドルバーを握って水平方向に回し、前ホークシステムとの固定部にずれ等が生じないか確認する。</p> <p>・ ハンドルシステムに刻ま</p>	<p>・ 付属のナット等を締める。</p> <p>・ はめ合わせを直す。</p> <p>・ ハンドルシステムに</p>	<p>・ ハンドルが前ホークシステムに確実に固定されている。</p> <p>・ ハンドルシステムに</p>

	れた「はめ合わせ限界標識」が見えていないか確認する。	刻まれた「はめ合わせ限界標識」が隠れるように高さを調整する。	刻まれた「はめ合わせ限界標識」が隠れている。
ハンドルバーとハンドルステムとの固定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドルを握り、下方に強く押し、ハンドルステムとの固定部にずれ等が生じないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付属のナット等を締める。</li> <li>・はめ合わせを直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドルバーとハンドルステムが確実に固定されている。</li> </ul>
フレーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレームにへこみ、変形等がないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレームを新品に交換するなどする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレームにへこみ、変形等がない。</li> </ul>
前照灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下左右に動かし、フレームとの固定部にずれ等が生じないか確認する。</li> <li>・タイヤドライブのダイナモ式前照灯は、ダイナモの回転軸の延長線が車輪のハブの中心に向いているか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前照灯の取付位置を調整した上で、付属のねじ等を締める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレームに確実に固定されている。</li> <li>・タイヤドライブのダイナモ式前照灯は、ダイナモの回転軸の延長線が車輪のハブの中心に向いている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイナモ式前照灯は、電球がダイナモの出力に合ったものか確認する。</li> <li>・点灯させて、日本産業規格 C9502（自転車用灯火装置）の基準を満たす前照灯の明るさと比較する。また、色が白色又は淡黄色か確認する。</li> <li>・レンズに破損や汚損がないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電球、電池、前照灯本体等を交換する。</li> <li>・汚れを取り除く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイナモ式前照灯は、電球がダイナモの出力に合ったものである。</li> <li>・日本産業規格 C9502（自転車用灯火装置）の基準を満たす前照灯の明るさと同等である。また、色が白色又は淡黄色である。</li> <li>・レンズに破損や汚損がない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配線の接続状況を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配線の調整等をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配線が確実につながっている。</li> <li>・フレームの縁等との接触による損傷を避ける位置に配線されている。</li> </ul>
後部反射器材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下左右に動かし、フレーム等との固定部にずれ等が生じないか確認する。</li> <li>・取付位置が、運転者の衣服や積載物で隠れてしまう位置にないか確認する。</li> <li>・自転車の進行方向と、後部反射器材の反射光の方向との角度に大きなずれがないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後部反射器材の取付位置を調整した上で、付属のねじ等を締める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーム等に確実に固定されている。</li> <li>・運転者の衣服や積載物で隠れてしまうおそれのない位置に取り付けられている。</li> <li>・自転車の進行方向と、後部反射器材の反射光の方向に5度以上の傾きがない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備え付けられている反射器材と、日本産業規格 D9452（自転車ーリフレックスリフレクタ）の基準を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新品に交換する。</li> <li>・汚れを取り除く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反射光の明るさが、日本産業規格 D9452（自転車ーリフレックスリフレクタ）の基準</li> </ul>

	<p>満たす後部反射器材をそれぞれライトで照射し、反射光の明るさを比較する。また、反射光の色が橙色又は赤色か確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・破損や汚損がないか確認する。</li> </ul>		<p>を満たす後部反射器材と同等である。また、反射光の色が橙色又は赤色である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・破損や汚損がない。</li> </ul>
尾灯 (※1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下左右に動かし、フレーム等との固定部にずれ等が生じないか確認する。</li> <li>・点灯させて、日本産業規格 C9502 (自転車用灯火装置) の基準を満たす尾灯の明るさと比較する。また、色が橙色又は赤色か確認する。</li> <li>・レンズに破損や汚損がないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾灯の取付位置を調整した上で、付属のねじ等を締める。</li> <li>・電球、電池、尾灯本体等を交換する。</li> <li>・汚れを取り除く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーム等に確実に固定されている。</li> <li>・日本産業規格 C9502 (自転車用灯火装置) の基準を満たす尾灯の明るさと同等である。また、色が橙色又は赤色である。</li> <li>・レンズに破損や汚損がない。</li> </ul>
側面反射器材 (※2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーム又はスポークとの固定部を上下左右に動かす。</li> <li>・取付位置が、運転者の衣服や積載物で隠れてしまう位置にないか確認する。</li> <li>・備え付けられている反射器材と、日本産業規格 D9452 (自転車ーリフレックスリフレクタ) の基準を満たす側面反射器材をそれぞれライトで照射し、反射光の明るさを比較する。</li> <li>・破損や汚損がないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後部反射器材の取付け位置を調整した上で、付属のねじ等をしっかりと締める。</li> <li>・新品に交換する。</li> <li>・汚れを取り除く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーム又はスポークに確実に固定されている。</li> <li>・運転者の衣服や積載物で隠れてしまうおそれのない位置に取り付けられている。</li> <li>・反射光の明るさが、日本産業規格 D9452 (自転車ーリフレックスリフレクタ) の基準を満たす側面反射器材と同等である。</li> <li>・破損や汚損がない。</li> </ul>
ペダル反射器材 (※2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペダルとの固定が弱くなっていないか確認する。</li> <li>・備え付けられている反射器材と、日本産業規格 D9452 (自転車ーリフレックスリフレクタ) の基準を満たすペダル反射器材をそれぞれライトで照射し、反射光の明るさを比較する。</li> <li>・破損や汚損がないか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付属のねじ、接着剤等で固定する。</li> <li>・新品に交換する。</li> <li>・汚れを取り除く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペダルに確実に固定されている。</li> <li>・反射光の明るさが、日本産業規格 D9452 (自転車ーリフレックスリフレクタ) の基準を満たすペダル反射器材と同等である。</li> <li>・破損や汚損がない。</li> </ul>

サドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サドルポストに刻まれた「はめ合わせ限界標識」が見えていないか確認する。</li> <li>・上下左右に動かしたり、水平方向に回したりして、がたつきや緩みがないか確認する。</li> <li>・サドルにまたがってハンドルを握り、乗車姿勢を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サドルポストに刻まれた「はめ合わせ限界標識」が隠れるように高さを調整する。</li> <li>・サドルポストの固定ピンを締め直す。</li> <li>・新品に交換するなどする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サドルポストに刻まれた「はめ合わせ限界標識」が隠れている。</li> <li>・がたつきや緩みがない。</li> <li>・サドルにまたがってハンドルを握ったときに、両足先が地面に着き、上半身が少し前に傾く高さになっている。</li> </ul>
警告器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 m離れた位置で音が聞こえるか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調整などする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 m離れた位置で適度な音量で聞こえる。</li> </ul>
チェーン等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェーン等を正方向及び逆方向に回転させ、円滑に回転するか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・油を差す。</li> <li>・後車軸の位置を調整する。</li> <li>・チェーン等のコマを取り外す。</li> <li>・新品に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェーン等が正方向及び逆方向のいずれにも円滑に回り、かつ、容易にはずれない。</li> </ul>
特殊な機能等 (※2)	<p>(電動アシスト自転車)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペダルに力がかかっているときに、電動アシスト機能の補助力が作動していないか確認する。</li> <li>・バッテリーの取付部分を上下左右に動かし、がたつきや緩みがないか確認する。</li> </ul> <p>(折りたたみ自転車)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折りたたみ部分を上下左右に動かし、各部分が確実に固定されているか確認する。</li> <li>・各部分が円滑に動くか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造メーカー等へ修理を依頼する。</li> <li>・付属のナット等を締める。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付属のナット等を締める。</li> <li>・油を差す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペダルに力がかかっているときに、電動アシスト機能の補助力が作動していない。</li> <li>・バッテリーの取付部分に、がたつきや緩みがない。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折りたたみ部分の各部分が確実に固定されている。</li> </ul>

(※1) 後部反射器材を備え付けている場合は、尾灯を備え付けることを要しない。

(※2) その部品等を備え付けている場合は、点検整備を行う。